

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 2 月 21 日 (2025.2.21)

【公開番号】特開 2023-160155 (P2023-160155A)

【公開日】令和 5 年 11 月 2 日 (2023.11.2)

【年通号数】公開公報 (特許) 2023-207

【出願番号】特願 2022-70304 (P2022-70304)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 0

A 6 3 F 5/04 6 9 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 3 E

A 6 3 F 5/04 6 9 1 E

A 6 3 F 5/04 6 5 1

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 2 月 13 日 (2025.2.13)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技価値の貸し出しを行う特定ユニットと接続可能な遊技機であって、
前記遊技価値を管理する遊技価値制御手段と、
遊技の進行に応じた音の出力を制御する音制御手段と、
を備え、

30

前記音制御手段は、

遊技者に有利な有利状態であるときに、音声出力部を通じて、所定音を、第 1 の音量で出力し、

前記有利状態であるときに、遊技進行上の操作が所定時間行われないと、前記所定音の音量を、前記第 1 の音量よりも小さい第 2 の音量に制限する音量調整状態に移行する、もしくは、デモ画面に移行することがあり、

前記遊技価値制御手段は、

遊技が可能な間、遊技者の操作に応じて前記遊技価値を前記特定ユニットに転送する計数処理を行うことがあり、

前記音制御手段は、

40

前記計数処理の実行に応じ、音声出力部を通じて、計数に係る音を、第 3 の音量で出力し、

前記有利状態であるときに前記音量調整状態に移行したとしても、前記計数に係る音を、前記第 3 の音量で出力する遊技機。

【請求項 2】

遊技価値の貸し出しを行う特定ユニットと接続可能な遊技機であって、
前記遊技価値を管理する遊技価値制御手段と、
遊技の進行に応じた音の出力を制御する音制御手段と、
を備え、

前記音制御手段は、

50

遊技者に有利な有利状態であるときに、音声出力部を通じて、所定音を、第 1 の音量で出力し、

前記有利状態であるときに、遊技進行上の操作が所定時間行われないと、前記所定音の音量を、前記第 1 の音量よりも小さい第 2 の音量に制限する音量調整状態に移行する、もしくは、デモ画面に移行することがあり、

前記音制御手段は、

音声出力部を通じて、貸出音を、第 3 の音量で出力し、

前記有利状態であるときに前記音量調整状態に移行したとしても、前記貸出音を、前記第 3 の音量で出力する遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、遊技価値の貸し出しを行う特定ユニットと接続可能な遊技機であって、遊技価値を管理する遊技価値制御手段と、遊技の進行に応じた音の出力を制御する音制御手段と、を備え、音制御手段は、遊技者に有利な有利状態であるときに、音声出力部を通じて、所定音を、第 1 の音量で出力し、有利状態であるときに、遊技進行上の操作が所定時間行われないと、所定音の音量を、第 1 の音量よりも小さい第 2 の音量に制限する音量調整状態に移行する、もしくは、デモ画面に移行することがあり、遊技価値制御手段は、遊技が可能な間、遊技者の操作に応じて遊技価値を特定ユニットに転送する計数処理を行うことがあり、音制御手段は、計数処理の実行に応じ、音声出力部を通じて、計数に係る音を、第 3 の音量で出力し、有利状態であるときに音量調整状態に移行したとしても、計数に係る音を、第 3 の音量で出力する。

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、遊技価値の貸し出しを行う特定ユニットと接続可能な遊技機であって、遊技価値を管理する遊技価値制御手段と、遊技の進行に応じた音の出力を制御する音制御手段と、を備え、音制御手段は、遊技者に有利な有利状態であるときに、音声出力部を通じて、所定音を、第 1 の音量で出力し、有利状態であるときに、遊技進行上の操作が所定時間行われないと、所定音の音量を、第 1 の音量よりも小さい第 2 の音量に制限する音量調整状態に移行する、もしくは、デモ画面に移行することがあり、音制御手段は、音声出力部を通じて、貸出音を、第 3 の音量で出力し、有利状態であるときに音量調整状態に移行したとしても、貸出音を、第 3 の音量で出力する。

10

20

30

40

50